

鑑定額 1 億円！ 植物園所蔵の古文書を特別展示 ～ 府立植物園の来園者は 2 年連続で 90 万人超え～

- 府立植物園では、園所蔵の古文書「本草綱目(金陵本)」がテレビ番組で1億円の鑑定評価を受けたことを受け、同書を紹介する特別展示会を本日から実施しますので、周知と取材をお願いします。
- また、令和7年度の府立植物園の来園者数が2年連続で90万人を超えたのであわせてお知らせします。

- 1 「本草綱目(金陵本)」の鑑定結果について
鑑定番組：「開運！なんでも鑑定団」(テレビ東京)
放送日時：令和8年4月28日(火)
20時54分～21時54分
※TVerでリアルタイム視聴
(見逃し配信あり※既に終了)
番組鑑定士：八木正自 氏
鑑定額：1億円



京都府立植物園所蔵「本草綱目(金陵本)」

2 「本草綱目(金陵本)」を活用した展示会等

(1) 「本草綱目」特別展示会

期間：5月8日(金)～17日(日) 10時～16時 (5月11日(月)は休室)
場所：府立植物園会館 2F 多目的室 (京都市左京区下鴨半木町)
内容：番組で取り上げられた「本草綱目(金陵本)」の一部を展示
料金：無料 (植物園の入園料が必要)

(2) 植物園のお宝展@京都学・歴彩館

期間：6月13日(土)～7月5日(日) 10時～16時 (7月2日(木)は休室)
場所：府立京都学・歴彩館 展示室 (京都市左京区下鴨半木町1-29)
内容：「本草綱目(金陵本)」全ての実物展示
その他、「本草綱目(金陵本)」と同じ大森文庫に所蔵されている古文書
や府立植物園にあるナショナルコレクション認定植物などのお宝をパ
ネルや実物展示で紹介
料金：無料

(3) 植物園のお宝展@植物園

今年度中に府立植物園で開催予定。(詳細は改めてお知らせします。)

3 令和7年度の府立植物園年間来園者数について

937,657人（前年度 928,506人）※前年比 9,151人、約1%増

令和7年度は「LIGHT CYCLES KYOTO」のロングラン開催をはじめ、民間事業者とのコラボ事業等を積極的に行った結果、年間来園者は30年ぶりの90万人超えを記録した前年度を上回り、2年連続で90万人を超えました。

<主なイベントと来園者数>

・LIGHT CYCLES KYOTO (5/24～3/31)	102,378人
・「植物と昆虫展」(7/18～8/24)	7,469人
・ふしぎラボ in どんぐりの森 (10/27～11/9)	40,202人
・春待ちのイルミネーション・桜ライトアップ (2/13～3/31)	20,053人

参考 「本草綱目（金陵本）」

- ・中国・明代の医師・学者、李時珍（1518～1593）が本草（薬とする動植物、鉱物）についてまとめた本草書（本草の百科事典）の1つで、日本へは江戸初期に伝来し、江戸時代全期にわたり日本の本草学研究に多大な影響を与えた。
- ・その中でも金陵本は本草綱目の初版本で、世界に15セット（すべて揃っている完本は8セット）しか存在が確認されておらず、大変稀少性の高い書籍。
- ・植物園が所蔵する金陵本は欠落※があるものの、ほぼ完本に近く、日本における本草学発展の原点となった書物であると共に、伝来がわかる非常に価値の高いもの。※全52巻中、6巻分（巻19、20、21、47、48、49）を欠いている。
- ・植物学者の白井光太郎の旧蔵本で、それ以前は江戸期を代表する日本の本草学者である小野蘭山の弟子であった紀州の医師小原桃洞の蔵書であった。

参考 大森文庫

府立植物園の立案者である大森鐘一京都府知事（第10代）の功績を記念し、大正12年5月、各界の有志の寄付金を元資に設立され、府立植物園が管理運営している。園芸及び本草に関する貴重な図書を集めたもので、「本草綱目（金陵本）」をはじめ、生薬学、本草学、分類学、古典園芸、科学史等の和漢洋書約3,000冊を蔵し、植物研究者、学者、園職員の研究図書として活用されている。

参考 府立植物園の過去の年間来園者数

年度	人数（人）	主な出来事
H4(1992)	1,440,100	新観覧温室、植物園会館完成
H5(1993)	1,047,300	—
H6(1994)	925,100	—
H7(1995)	889,700	—
...		
R5(2023)	807,991	—
R6(2024)	928,506	開園100周年 ※30年ぶりの90万人超え
R7(2025)	937,657	2年連続90万人超え(2年連続は31年ぶり)

【本報道発表に関するお問合せ】

(本草綱目、展示会に関すること)

府立植物園 副園長 荒堀 TEL 075-701-0141

(来園者数に関すること)

府立植物園 副園長 高橋 TEL 075-701-0141

